

**JAF 公認国内競技**

**2019年 JAF 東日本ラリー選手権 第2戦**

**2019年JMRC東北ラリーシリーズ 第1戦**

# **ハチ公ウインターラリー in 大館**



**27 January 2019**

## **特別規則書**

**2018年 12月25日**

**ハチ公ウインターラリー in 大館 2019**

**大会組織委員会**

## 目 次

第1条	プログラム	2
第2条	競技会の名称	3
第3条	競技の格式	3
第4条	競技種目	3
第5条	開催日程および開催場所	3
第6条	競技会本部（HQ）	3
第7条	コース概要	3
第8条	オーガナイザー	4
第9条	組 織	4
第10条	参加申込受付期間	5
第11条	参加申込および問い合わせ先（大会事務局）	5
第12条	保 険	6
第13条	音量規制	6
第14条	参加台数および受理	6
第15条	レッキの実施方法	7
第16条	公式車検	7
第17条	タイヤ	7
第18条	セレモニアルスタート／フィニッシュ	7
第19条	タイムコントロール	7
第20条	スペシャルステージ	7
第21条	整備作業	8
第22条	賞 典	8
第23条	リスタート	8
第24条	イノベーションクラス	8
第25条	東日本ラリー選手権	9
第26条	本規則の施行	11
付則1	アイテナリー	12
付則2	レッキのスケジュール	14
付則3	CRO	14
付則4	Rally Park レイアウト、HQレイアウト	15
付則5	信号灯によるスタート手順	16
付則6	ラリープレートおよび広告	17
<del>付則7</del>	<del>スーパースペシャルステージ</del>	<del>18</del>
<del>付則8</del>	<del>フレキシサービス</del>	<del>18</del>

## 大会告知

本競技会は、一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとにFIA国際モータースポーツ競技規則およびその付則に準拠した日本自動車連盟（JAF）の国内競技規則およびその付則、本年日本ラリー選手権規定、ラリー競技開催規定および本競技会特別規則に従い国内競技として開催される。

### 第1条 プログラム

日 時	アイテム	場 所
<b>1月 7日(月)</b>		
9:00～	参加申込受付開始	
<b>1月18日(金)</b>		
～17:00	参加申込受付締切り	
<b>1月27日(日)</b>		
7:00	ラリー本部(HQ)開設	大館樹海ドーム 多目的室2
7:00～7:30	レッキ受付	ラリーHQ
7:00～9:30	レッキ開始～終了	
7:30～12:00	サービス受付	ラリーHQ
9:30～10:20	参加確認(書類検査)	ラリーHQ
9:30～10:30	公式車両検査	大館樹海ドーム 駐車場
10:30～	第1回審査委員会	大館樹海ドーム 多目的室1
11:00～	開会式・ドライバーズブリーフィング	大館樹海ドーム 多目的室3
11:00	スターティングリスト発表	ラリーHQ 公式掲示
12:00	ラリースタート(leg1)	大館樹海ドーム 駐車場
16:30(予定)～	セレモニアルフィニッシュ	大館樹海ドーム 駐車場
17:00(予定)	暫定結果発表	ラリーHQ 公式掲示板
17:30(予定)	表彰式	大館樹海ドーム 多目的室3
19:30	ラリー(HQ)閉鎖	大館樹海ドーム 多目的室2

### 第2条 競技会の名称

- 2019年JAF東日本ラリー選手権 第2戦
- 2019年JMRC東北ラリーシリーズ 第1戦
- ハチ公ウインターラリーin大館

### 第3条 競技の格式

JAF公認：国内競技、JAF公認番号 2019年××××号

### 第4条 競技種目

ラリー競技開催規定の付則「スペシャルステージラリー開催規定」に従ったスペシャルステージラリー。

### 第5条 開催日程および開催場所

2019年1月27日(日)の1日間

コースは秋田県大館市周辺 約90km

## 第6条 競技会本部 (HQ)

所在地：秋田県大館市上代野稲荷台1-1 大館樹海ドーム 多目的室2

HQ開設時間 1月27日(日) 7:00~18:00

HQレイアウト図は付則4)に示す

## 第7条 コース概要

スペシャルステージ：舗装(圧雪路面)

総走行距離：90km(予定)

スペシャルステージの合計距離：12.96km(予定)

スペシャルステージの数：8

セクションの数：2

レグの数：1

## 第8条 オーガナイザー

JAF加盟クラブ 2017-05002 どんぐりスポーツカークラブ秋田(略称：DSCC-A)

## 第9条 組織

### 1) 大会役員

- ・大会名誉会長： 福原 淳嗣(大館市長)
- ・大会会長： 山本 朗(DSCC-A)

### 2) 組織委員会

- ・組織委員長： 山本 朗(DSCC-A)
- ・組織委員： 立川 敬士(あきた) 高橋 亘(DSCC-A)

### 3) 競技会主要役員

#### (1) 競技会審査委員会

- ・審査委員長： 鶴ヶ谷慶市(CMSC青森)
- ・審査委員： 仲野 次郎(RTGP)

#### (2) 競技役員

- ・競技長： 宮城孝仁(TR-8)
- 副競技長： 長井世幸(DSCC-A)
- ・コース委員長： 長井世幸(DSCC-A)
- 副コース委員長： 渡辺康一(TR-8)
- ・計時委員長： 蛭名和則(DSCC-A)
- 副計時委員長： 大田貴之(TR-8)
- ・技術委員長： 阿部和人(DSCC-A)
- 副技術委員長： 長井世幸(DSCC-A)
- ・事務局長： 長井世幸(DSCC-A)

#### (3) コンペティターズブリレーションズオフィサー

- ・CRO 古川金美(SCCB青森)

## 第10条 参加申込受付期間

- ・受付開始：2019年 1月 7日(月) 9:00
- ・受付締切：2019年 1月18日(金) 17:00

## 第11条 参加申込および問い合わせ先（大会事務局）

### 1) 事務局：どんぐりスポーツカークラブ秋田

所在地：〒017-0872 秋田県大館市片山町3丁目2-10（有）東京ラジエーター大館 内  
担当者名：長井世幸

TEL：.0186-43-3481（土日・祝日を除く 10:00～17:00） FAX：.0186-43-3814

E-Mail：jr7fek@gmail.com

URL：http://o-date.jp/dscc-a/

### 2) 提出書類

所定の用紙に必要事項を記入し、それぞれ署名捺印の上、以下の参加料・登録料を添えて参加受付期間内に下記までに申込みこと。また、参加申込書の電子データとドライバー／コ・ドライバーの顔写真、及び参加車両の画像データを下記要領にて電子メールで参加受付期間中に送付しなければならない。

#### ①提出書類

- ・参加申込書（電子データ）
- ・車両申告
- ・アンケート（クループフィール）
- ・サービス申込書
- ・ドライバー、コ・ドライバーのライセンスと運転免許証の写し
- ・対人、対物、搭乗者保険（第12条を満足する競技用保険証、見舞金制度登録証）の写し  
なお、競技用保険項目の追加申込証の場合は保険元本（写し）も提出すること
- ・自動車検査証（写し）
- ・参加申込明細書
- ・車載カメラ使用申請書（車載カメラを使用する場合）
- ・誓約書（誓約書のみ、参加確認での提出を認める）

#### ②電子データ、画像データ

- ・送付先メールアドレス；jr7fek@gmail.com
- ・件名；ウインターラリー申込書送付の件
- ・添付画像ファイル形式及びサイズ；  
JPEG形式、1枚200Kbyte以上 3枚合計で1.5Mbyte以内
- ・本文に明記すべき項目；  
ドライバー氏名／ドライバー画像ファイル名  
コ・ドライバー氏名／コ・ドライバー画像ファイル名  
参加車両名／参加車両画像ファイル名

### 3) 参加料

40,000円／1台（レッキ費用、路面補修費用を含む）

※本料金には宿泊・食事代は含まれない。

### 4) サービスカー登録料/サービス員登録料

所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加申請と同時に申込みこと。1台のサービスカーで複数の競技車をサービスする場合も、参加申請時に申告すること。

サービス車1台／サービス員2名 エリア：6×6m	<del>15,000円</del>
サービス員1名追加	<del>3,000円</del>
追加サービス車1台	<del>10,000円</del>

追加エリア：3×6m

10,000円

※サービス員の登録無しにサービスパーク内での作業は出来ない。

※~~本料金には宿泊・食事代は含まれない、各自手配のこと。~~

5) 参加申込期間後の申請・登録内容の変更には2,000円の事務手数料を必要とする。

#### 6) 支払い方法

参加料、~~サービスカー登録料~~／~~サービス員登録料~~の支払い方法は、下記のゆうちょ銀行振替口座へ送金のこと。(現金書留による申込も可)

##### ※ゆうちょ銀行(郵便局)から送金の場合

振替口座 02280-1-75251 加入者名 どんぐりスポーツカークラブ秋田

※ 払込取扱票を使って払い込む場合、通信欄には、送金の金額内訳を明記すること。

※ 電信窓口払込み・口座間送金の場合、申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内訳を同封すること。

##### ※ゆうちょ銀行(郵便局)以外の金融機関から送金の場合

銀行名	ゆうちょ銀行	金融機関コード	9900
店名	二二九店(ニニキュウ店)	店番	229
預金種目	当座預金	口座番号	0075251
口座名義	ト`ンク`リスポ`ーツカークラブ`アキタ		

※ 申込書送付時に適宜の用紙に送金の金額内訳を同封すること。

※ 振込み手数料は申込者の負担とする

※ 振込み人名義は参加者とする

※ 申込期間内に振込みが確認された場合のみ、正式申込とみなす

## 第12条 保険

2019年日本ラリー選手権規定第17条に基づき、ラリー競技に有効な対人賠償保険、および対物保険、ならびに搭乗者保険(またはJMRC見舞金制度等)に加入していること。

東北ラリー共済加入希望の者は、参加申し込みと同時に共済所定の申込書を添えて申し込む事。

## 第13条 音量規制

本競技会に参加できる車両のマフラー(消音器の触媒コンバーター以降)は車検(国土交通省が行う自動車検査登録制度)に合格時装着されていた物を使用すること。また、平成22年4月以降に生産された車両については当該車両の純正品または公益法人日本自動車研究所(JARI)株式会社JQR財団法人日本自動車輸送技術協会の検査に合格し、それを証明する銘板が付いた物を使用すること。

## 第14条 参加車両、参加資格、参加台数および受理

### 1) クラス分け

クラス分けは、以下「2019年東日本ラリー選手権クラス区分」の通りとする。

BC-4クラス：気筒容積が1500cc以下の車両、及び1600cc以下のRPN車両

BC-3クラス：気筒容積が1500ccを超え3000cc以下の車両、及び1600ccを超え3000cc以下のRPN車両

BC-2クラス：気筒容量が3000ccを超える車両

※AE車両はBC-2クラスに含む、また、RPN車両の年式は問わない

各クラスとも、エアリストリクターの装着は任意とする

2) 参加資格

競技運転者は、参加車両を運転するのに有効な運転免許証を取得1年以上経過していなければならない

- 3) 総参加台数は60台までとする。なお、参加受理については2019年選手権出場者を優先して選考を行う。
- 4) 組織委員会は、国内競技規則4-19に従い、理由を示すことなく参加を拒否する権限を有する。この場合、事務手数料2,000円を差し引き参加料等は返還される。
- 5) 正式受理後の参加料は、オーガナイザーの都合で競技会を中止した場合を除き、返還されない。

**第15条 レッキの実施方法**

- 1) 1月27日(日)オーガナイザーのコントロールの下、出場クルーを対象に行われる。
- 2) 当ラリーに使用されるコースは、競技会開催日2ヶ月前から走行を禁止する(自動車及び二輪車も含まれる)。
- 3) レッキには当該競技会参加車両での走行も認める。
- 4) レッキの間、車両にはレッキ用カープレートを貼付け、交通法規を遵守して走行すること。さらに、規則や公式通知で告知されるオーガナイザーのすべての指示に従わなければならない。尚、これに従わなかった場合、競技会審査委員会に報告される。
- 5) 上記2)、4)に違反した場合、道路補修料(50,000円)を徴収すると共に競技会審査委員会に報告される。

**第16条 公式車両検査**

- 1) 規定の時間内に車検に合格しない参加車両は、例外なくスタートできない。但し、競技会審査委員会が修復時間を与える場合がある。
- 2) 上記1)において、修復時間内に修復し、10,000円の再車検手数料を支払った上で、再車検に合格した場合はスタートすることが出来る。

**第17条 タイヤ及びチェーン**

タイヤ 一般市販スタッドレスとする 使用タイヤに疑問がある場合は主催者に確認し許可を受けて使用する事。チェーンの装着は禁止する

**第18条 セレモニアルスタート/フィニッシュ**

本ラリーでは、セレモニアルスタート、セレモニアルフィニッシュは設けない。

**第19条 タイムコントロール**

- 1) 公式時刻は、日本標準時を基準とした競技会計時委員の時計による。
- 2) レグの最終TC(その直前にサービスがある場合は、その出口のコントロールも含む)は、早着をタイムペナルティの対象とせず目標時刻より前にチェックイン出来る。

**第20条 スペシャルステージ**

- 1) スペシャルステージ区間の計時は、1/10秒まで計測する。
- 2) スタートは、スタートリスト順または直前のTC通過順に1分間隔とする。(SSSは除く)
- 3) スタートの方法および合図は、電気式カウントダウン表示装置にて行う。但し、故障の際は、ラリー競技開催規定付則：スペシャルステージラリー開催規定25条6に従い行う。

(本競技会では付則5にあるカウントダウンシステムを使用する。また、このシステムに同期したフライングチェックシステムを使用する。)

## 第21条 整備作業

- 1) 技術委員長または、技術委員長が指名した技術委員が整備作業の監督の任に当たる。
- 2) 整備作業は、Rally Park サービスエリアでのみ行うことができる。但し、外部からの援助を受けることなくクルー自らが車載の道具類のみを使用して作業を行う場合はこの限りではない(コントロールエリアおよびパークフェルメは除く)。
- 3) Rally Park サービスエリアには競技車両の他には登録されたサービスカー以外は入場出来ない。サービスカーは参加申込時に登録され、サービス車両であることを示すプレート(サービスカー登録証)を表示していなければならない。
- 4) 整備作業を行うときは、必ずシートを敷いて行き、Rally Park サービスエリアの美化に努めること。
- 5) Rally Park においては、いかなる車両も20Km/hを越えて走行してはならない。

## 第22条 賞典

各クラス 1位～3位	メダル(JAF)	副賞
4位～6位	副賞	

JAFメダルを除き、参加台数の少ないクラスにおいては各クラス参加台数の30%を下回らない範囲で賞典を制限する。この場合の正式な賞典台数は、参加受理書発送時に公式通知にて明示される。

## 第23条 本規則の施行

本規則は2018年12月25日より実施する。

2019年12月25日  
ハチ公ウインターラリーin大館 2019  
大会組織委員会



付 則

1. アイテナリー



2019 ハチ公ウインターラリー  
ITINERARY



2019年1月27日

ver4

TC SS	Locathion 場所	SS dist. SS距離	Liaison dist. リエゾン距離	Total dist. 総移動距離	Target time. 目標所要時間	First car due 1号車予定時刻
TC 0	ニプロハチ公ドーム	-	-	-	-	12:00
TC 1	岩本		13.395	13.395	0:30	12:30
SS 1	岩本・1(岩本→土目内)	1.730	-	-	0:03	12:33
TC 2	土目内		0.670	2.400	0:05	12:38
SS 2	二井山・1(土目内→二井山)	1.509	-	-	0:03	12:41
TC 3	岩本		7.850	9.359	0:20	13:01
SS 3	岩本・2(岩本→土目内)	1.730	-	-	0:03	13:04
TC4	土目内		0.670	2.400	0:05	13:09
SS4	二井山・2(土目内→二井山)	1.509	-	-	0:03	13:12
TC4A	ドーム(サービス IN)		10.836	12.345	0:30	13:42
	サービス				0:30	
TC 4B	ドーム(サービスOUT、リググループin)		-	-		14:12
	リググループ				0:15	
TC4C	ドーム(リググループOUT)					14:27
TC 5	二井山		10.348	10.348	0:30	14:57
SS 5	二井山・逆・1(二井山→土目内)	1.361	-	-	0:03	15:00
TC 6	土目内		0.619	1.980	0:05	15:05
SS 6	岩本・逆・1(土目内→岩本)	1.878	-	-	0:03	15:08
TC 7	二井山		7.744	9.622	0:20	15:28
SS 7	二井山・逆・2(二井山→土目内)	1.361	-	-	0:03	15:31
TC 8	土目内		0.619	1.980	0:05	15:36
SS 8	岩本・逆・2(土目内→岩本)	1.878	-	-	0:03	15:39
TC8A	ニプロハチ公道ーム		13.810	15.688	0:30	16:09
<b>TOTAL</b>		<b>12.956</b>	<b>66.56</b>	<b>79.517</b>	<b>4時09分</b>	

## 2. レッキのスケジュール

「コミュニケーションにて示す」

## 3. CRO コンペティターリレーションオフィサー



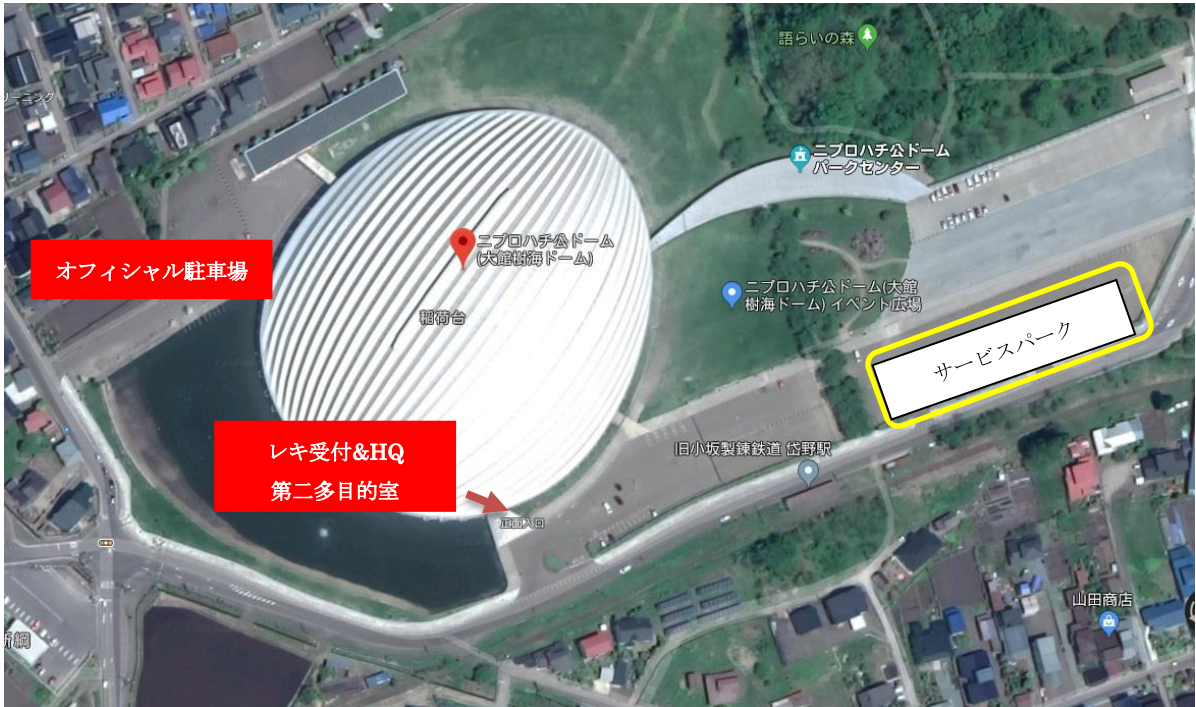
氏名 古川金美  
携帯電話 コミュニケーション  
にて告知

## CRO 行動スケジュール

「コミュニケーションにて示す」

#### 4. ニプロハチ公ドーム「大館樹海ドーム」

積載車等の駐車

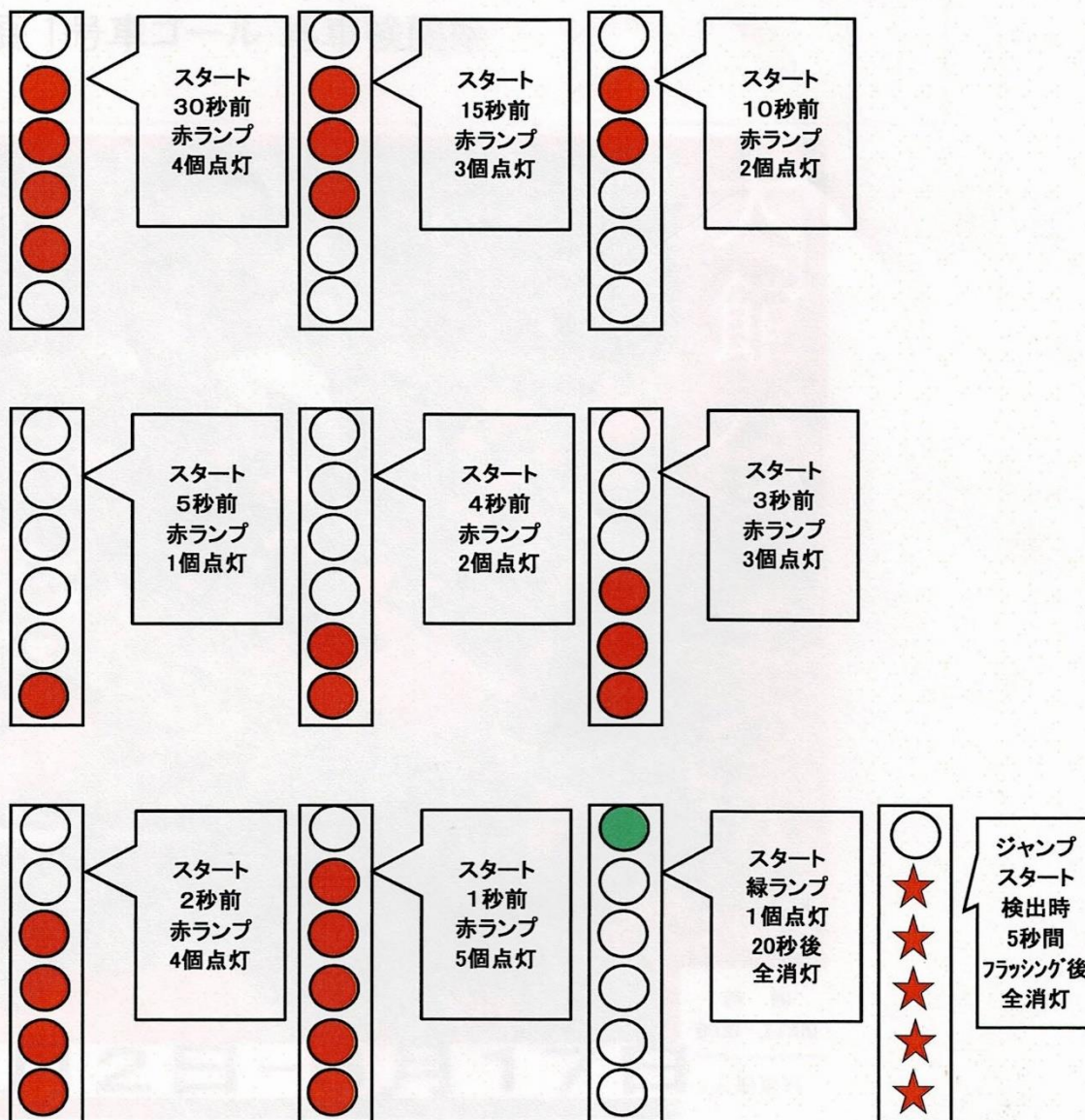


## 5. 信号灯によるスタート手順

### スタート方法

下記のスタートシグナルを使用する場所も有る。下記参照

尚、システムが故障した場合は、オフィシャルの合図によるカウントダウン方式とする。



### ●フライング検知

スタート時刻前にスタートラインを通過した場合表示部が**点滅**する。

- もしこのシステムが故障した場合は、クルーに十分聞こえる大きな声で  
30秒-10秒-5秒-4秒-3秒-2秒-1秒の順にカウントダウンをする。

## 6. ラリープレートおよび広告

JAFラリープレート : 左右ドアの計2枚

JAF公認ラリー

競技会之証 : 左リアーウィンドウの目視可能な場所

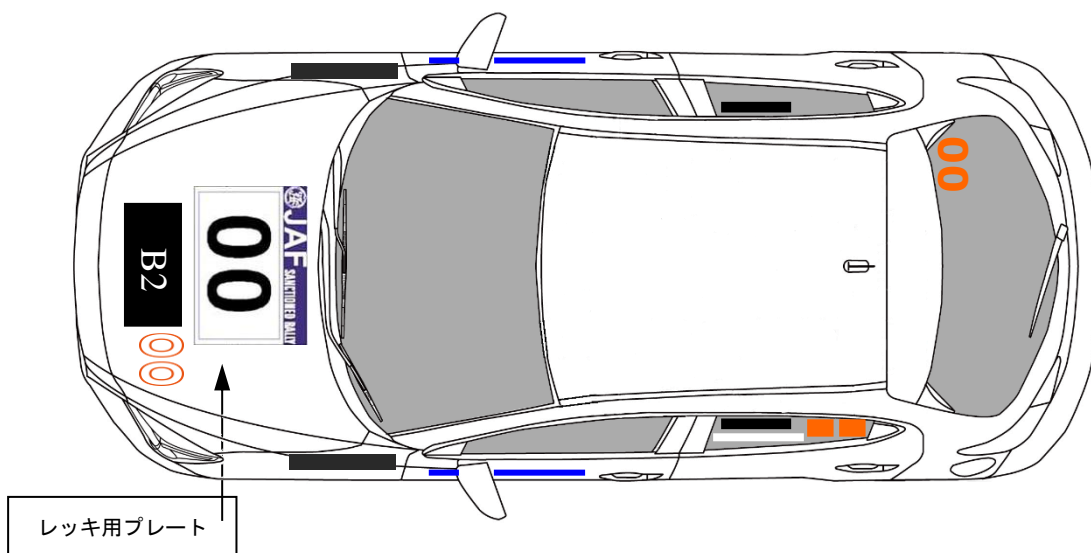
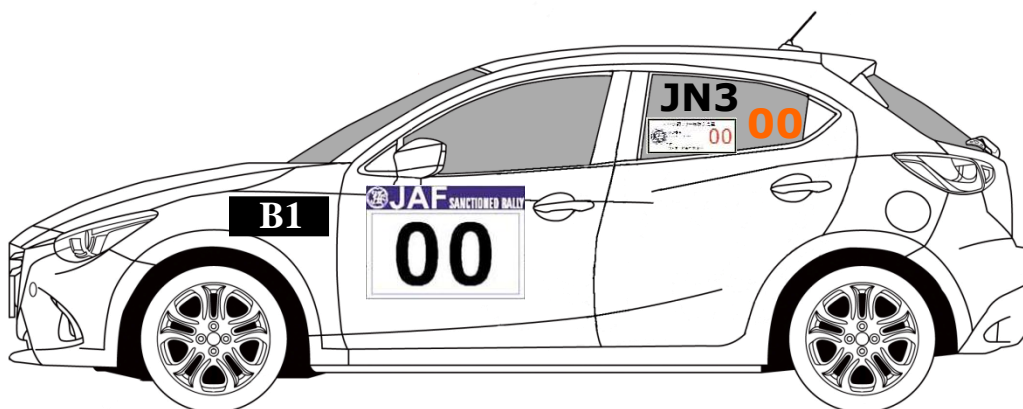
~~オレンジプレート : 左リアーウィンドウ及びリアーウィンドウの目視可能な場所~~

~~クラス表記ステッカー : 左右リアーウィンドウの目視可能な場所~~

レッキ用プレート : ボンネット左先端

~~B1 : 左右フェンダー (スポンサーステッカー)~~

~~B2 : ボンネット先端 (スポンサーステッカー)~~



**レッキ用プレート以外の貼り付けは、  
レッキ終了後に行ってください。**

## 7. スーパースペシャルステージ

本競技会は、スペシャルステージを設けない。

~~スーパースペシャルステージの詳細は、以下の通りとする。~~

- ~~1) スタート順は他のSSと同様に、TC4及びTC5の通過順とし、スタート間隔は原則1分間隔とする。~~
- ~~2) 前車がフィニッシュまたはオフィシャルにより排除されるまで、後続車のスタート指示は与えられない。~~
- ~~3) 何らかの理由により、ステージをフィニッシュ出来ない場合、2019年FIA地域ラリー競技規則V4第41.4条に基づき、当該車両はオフィシャルにより排除され、そのステージのストップコントロールまで移動される。その後は、速やかに各タイムコントロールにて計時を受けること。当該クルーには3分のステージタイムが割り当てられる。この場合、競技参加者は正当なタイムでステージを完了したものとみなされ、以降ラリーのすべての通常の規則、規定及びサービスに関する規制を受ける。~~
- ~~4) 記録された実際のタイムが3分を超えた一切のクルーには、3分のタイムが割り当てられる。~~
- ~~5) 牽引不可能な場合、もしくは競技を続けることが出来ない場合は他の場所と同様に必ずオフィシャルにレグ離脱、またはリタイヤ届けを提出しなければならない。~~
- ~~6) この規則に従わないクルーは、審査委員会に報告される。~~

## 8. フレキシサービス

本競技会は、フレキシサービスを設けない。